

テックジム_メディア様向け資料

テックジムとは?

「効率学習」を実現したカリキュラム

- 1.基礎知識なしでもプログラミングができる
- 2.授業も教科書もないのでその分の時間を圧縮できる
- 3.最も効率よく学べるように課題が細部に渡って設計

結果として通常600時間かかる学習時間が200時間に!!

月額22,000円の定額制

※別途・入会金33,000円がかかります。

ポイント

目的に沿った学習コース 確実なスキル習得と習慣化 忙しくても自分のペースで

通い放題

好きな時に 通える

コース変更自由

Python 機械学習 GAS Rails

オンライン・郵送対応

現役エンジニア 親切サポート

会員の声によりコースは随時追加

【初学者向け】 Python基礎コース

プログラミングの基礎を学びます。 就職できるレベルに達するには500時間の 履修が必要だと言われており、テックジム では200時間でそのスキルレベルに達する ことができます。

【副業向け】 Ruby on Railsコース

クラウドソーシングサービスで、 よく見受けられるWEB開発案件を想定。 学んだことがすぐにお小遣いになります。

【現役エンジニア向け】 AIエンジニア養成コース

数学の素養がなくても取り組め、 機械学習やディープラーニング を 効率よく習得します。 現場に役立つテーマを揃えております。

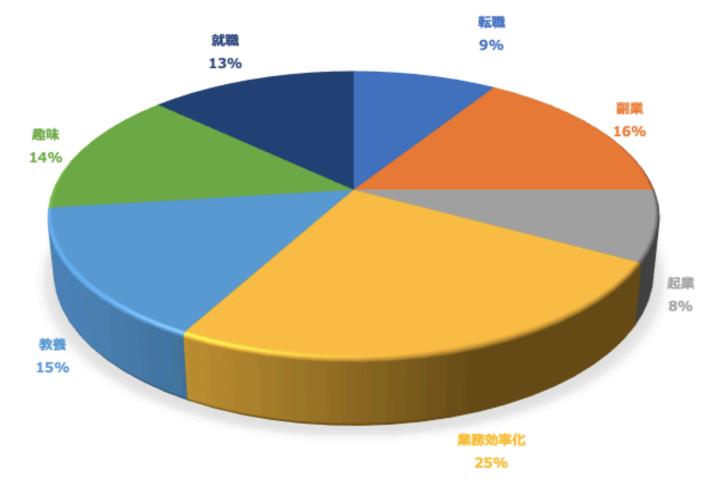
【業務改善向け】 Google Apps Scriptコース

日々のルーティンワークを自動化したり 業務効率をあげるツールを作ることを 目的としたコースです。

リルート可能なコース選択

学習するにつれて、自分の特性を知り、その目的も変化する





多くのスクールは入校当初の目的を完遂させる設計のため、途中離脱者を多く生んでいるのが問題となっております。 テックジムでは「目的は変化する」ことを前提として、 カリキュラムのコース変更は自由となっております。

テックジムの学習の進め方

- 1.プリント冊子を配付します。
- 2.各課題にはサンプルコードが用意されています。
- 3.サンプルコードに手を入れて課題を解きます。
- 4.5回復習したら次の章に進みます。

テックジムで培うスキル・マインド

- 1.自己解決能力(検索して求める情報に辿り着く)
- 2.適切な質問能力(トレーナーから導きだす)
- 3.難しいことへの挑戦が億劫にならないマインド
- 4.自己肯定感(「やればできる」という実感)

「頑張らない」がテックジム

従来のプログラミングスクールは「高い目標」を「短期集中」で完遂するように設計され、 学習期間も集団で一律となっているため一度脱落するとそのまま挫折してしまいました。

- ■プログラミング学習がうまくいかない理由
 - 周りに聞ける人がいない
 - ・プログラミングを書く時間が圧倒的に足りない
 - ・短期集中でやろうとして習慣化しない
 - ・目標設定が高すぎて現実的ではない

テックジムでは、どんな人でも、どんな目的でも、 どんなレベルからでも気軽に始められます。

テックジムのターゲット層

- ☑趣味や教養で気軽に初めてみたい
- □プログラミングで単調業務を自動化したい
- ☑副業したい
- □IT関連で起業したい、起業仲間を見つけたい
- □とにかく安価にエンジニア就職をしたい
- ☑オリジナルのサービスを作ってみたい
- ☑独学でつまづいたことがある
- ☑他のスクールで挫折した経験がある
- □プログラミングに向いているか、まず試して見たい

競合比較

	テックジム		スクール		Web独学ツール	
学習テーマ	0	Python,機械学 習,Rails,GASなど自由 に選択、変更可能	Δ	1言語固定	0	
価格の手頃さ	0	定額2万円/月	×	~70万円/3ヶ月	0	無料~1000円
通いやすさ	0	全国に30箇所 オンライン受講OK	△	都内中心 数力所	0	オンラインのみ
質問のしやすさ	0	いつものトレーナーに 気兼ねなく聞ける	0	授業ごとに先生が違う	×	質問できない
続けやすさ	0	定額通い放題だからマ イペースでやれる	×	3ヶ月で終わる、授業は 固定、卒業したら終わ る。	0	マイペースでやれるが自分 次第
学習時間	0	200時間	Δ	600時間	×	
受講者層	0	中学生からシニアま で。初心者から現役エ ンジニアまで。	Δ	20代・30代の初心者	0	
仲間と一緒に	0	ー緒に通う仲間に刺激 を受けられる。交流の 場がある	0	同期が居て刺激を受けら れる	×	孤独で交流は無い。全ては 自分の意志に委ねられる

圧倒的コスパ、それがテックジム

「時短」「安価」こそ「正義」

	A社	D社	B社	C社	G社
入学費	30万円	50万円	22万円	65万円	70万円
月謝	↑4ヶ月コース	↑6ヶ月コース	3万円	↑ 10週間コース	↑6ヶ月コース

それでも高額スクールでギャンブルしますか?

テックジムの特徴まとめ

- 1.捻出できる時間に応じたスピードで学習ができる。
- 2.目的に応じた学習計画で進めることができる。
- 3.置いてきぼりにならない。
- 4.能動的な学習になるので学習効果が高い。
- 5.短期間で結果を出さなくてもいい。

テックジムをおススメする5つの理由

- 1. わからない時に「プロのエンジニア」に聞ける。
- 2. 通い放題、コース取り放題の「月額定額制」
- 3.「効率学習」に徹底したカリキュラム
- 4.「IT業界の動向や現場のことを」を知ることができる。
- 5. 忙しい時には休会することも可能

お申し込みから受講までの流れ

【料金】

·入会金:33,000円(税込)

・月会費:通常会員22,000円(税込)、学生・シニア11,000円(税込)

※校舎によって違う場合があります。

【お申し込み】

- ・各校舎のページからオンラインでお申し込ください。(カード払い)
- ・登録時に「入会金+当月日割り計算分+来月分会費」をお支払い頂きます。
- ・次月分の会員費は毎月26日に自動引き落としとなります(カード払い)

【受講スタート】

- ・開校時間中であれば、アポなしで、いつでもご来校できます。
- ・PCご持参でご来校ください。
- ・スタッフから教材を受け取りガイダンスに従ってください。

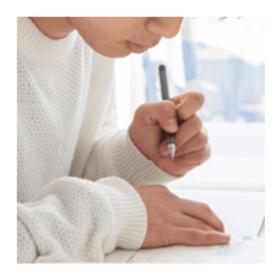
【授業の流れ】

- ・最初に第1章の課題プリントを配布します。
- ・5回復習したら次の章のプリントを配布します。
- ・わからないことがあればトレーナーに質問してください。

【オンライン対応】

- ・オンライン受講を希望の方にはテキストを郵送します。
- ・開校時間中はZOOMにてトレーナーに質問をすることができます。
- ・SLACKへの質問を投稿することもできます。(開校期間に回答します。)

受講者の声



Mくん 中学校3年生

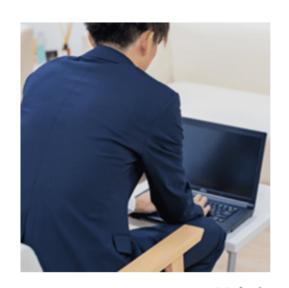
僕はこの塾をネットで見つけ入門講座で体験をしてから入りました。

どの塾も月に数十万するものばかりで、学生が行けるような場所ではないと思っていましたが「TechGym」の月謝を見たとき、ぜひ一度見学しに行こうと思いました。

大人ばかりの場所に行くことが少ないので不安でしたが、TechGymの方がわからないところを優しく教えてくださったり主婦の方がいたりして、とても親しみやすい場所だなと思いました。

Python学習を終えて教材以外のプログラミングをやっていると自然とコードが打てて、重要な学習 事項が網羅されている教材だったのだと実感しました。

テクノロジー関係の話に興味がある僕は、学習だけでなくコミュニティの場所としても楽しい場所 だと感じています。



Mさん 20代後半・元銀行勤務

いわゆる普通のプログラミングスクールのような講義等はなく、与えられた課題を作り、作り終えると自然とそれに必要な知識が付いていて、「経験から学ぶ」ということを感じました。

特にテックジムをお勧めしたいのは私のように未経験の方です。

非効率な学習をしようがないカリキュラムが用意されているので、最短でスキルを身につけることができるからです。

確かに最初はハードに感じることもありますが、それが良い具合に筋肉痛を与え、楽しさに変わっていきます。講師の方々や他の受講生との交流の機会もあるので、途中の挫折も少ないかと思います。

おまけに料金も他のプログラミングスクールと比較してもかなり安く、コスパ最高です!

市場動向

- ■2030年には80万人のプログラマーが不足
- ■2020年から2024年にかけて
 小学生のプログラミング科目の必須化、翌年に中学、
 その翌年は高校でも必須化、2024年度に大学入試に科目として追加
- →キッズ向けプログラミングスクールはすでに4000校を超える
- →3年以内に、小学生637万人、中学生325万人、高校生322万人、 合計1284万人がプログラミングの授業を受ける
- →大学生(270万人)では、文系・理系とわず、機械学習のニーズ

プログラマー自体の人数は充足するが、 周辺人材は不足したまま。

コロナ以降のトレンド

- ・コロナ禍によるDXニーズの顕在化
- ・転職型プログラミングスクールがシュリンク傾向に
 - →転職保証型ビジネスの崩壊
 - →社会人の「転職以外」のニーズが高まっている

テックジムでは無料講座の一般参加者が1万人を突破

エンジニア転職希望の2万人ではなく、 プログラミングスキルを活かしたい 社会人1000万人の学習ニーズが増加

創業の経緯

- ■エンジニアの創業者・中村がやっていた勉強会がヒント
- ・学生インターン対象に毎週土曜日に開催
- ・教育者ではなく"教えたくない人"が作ったカリキュラム
- ・3ヶ月後には現場の仕事にジョイン
 - →彼らは無料でお金を儲けるスキルを得ていた。

既存のプログラミング塾が 3ヶ月で60万円以上とるのはおかしい。 →もっと長期かつ安価であるべき

なぜ全国展開を急ぐのか?

■エンジニアの独占スキルだったプログラミングをコモディティ化し、 万民がITを活用できる社会へ

そのために

■全国津々浦々、誰もが低額でプログラミング学習ができるインフラを整えたい

「読み書きそろばん」から 「読み書きプログラミング」へ

テックジム代表からのメッセージ



テックジム株式会社 代表取締役 中村安幸

■最適な自習形式

プログラミングの学習は自習形式が最も適した方法です。

通常プログラミングの学習は個人ごとに習得スピードが違ってきます。

それは当然で学校での勉強とは異なりセンスや意欲が大きく関わってくるためです。

習得スピードが早い方と遅い方を学校のように同じ授業をしても、お互い不満が溜まるばかりで良くないことは明らかです。

TechGYMではそれぞれ個人ごとに合った、自分のペースで学習を進めることができます。

そうすることにより習得スピードが早い方はどんどん理解しながら先に進めることができ、

習得スピードが遅い方はゆっくりと1つ1つを確実に理解しながら学習が進められます。

■習得スピードが遅いことは悪ではない

習得スピードの早い、遅いの話をしましたが遅いことは悪ではありません。

例えば早く進む方の中で重要なところを理解しないまま(理解したと思い込んで)先に進んでしまった方がいたとします。

その方はその先で理解していないことが出てきたときに急にストップしてしまいます。

その時点ではなぜできないかを理解するまでに時間がかかる場合もあります。

遅く進んでいる方は1つ1つを確実に理解してから次に進むので学習が急にストップすることは少ないかもしれません。

もちろんこの話は極端な例え話かもしれません。

ここで言いたいことは「習得スピードが遅くても継続して学習をすれば必ずプログラミングができるようになる」ということです。

■継続は力なり

プログラミングを学習する上で最も重要なことは継続することです。

プログラミングの学習は数週間や数ヶ月で終わるものではありません。

継続してずっとやっていくものです。

最先端で活躍する現役のエンジニアのみなさんも常に新しいことを学んでいるのが現実で、

だからこそ有名企業からオファーが来たり、高単価な開発案件が依頼されたりするのです。

TechGYMはスポーツジムと同じです。

毎日通う方がいても良いと思いますし、週何日か、場合によっては月何日か、のように通う方もいます。

それぞれの生活のリズムがあるのでそれはまったく問題ありません。

大事なのはその生活リズムの中にTechGYMを入れて継続させることです。

学習を継続すれば必ずプログラミングができるようになります。

TechGYMは様々なカリキュラムがあり、これからも継続的に増やしていきますので、 みなさまの継続的なプログラミング学習の大きな手助けとなることをお約束します。 TechGYMでプログラミングを学び、プログラミングができる人生を一緒に歩んでいきましょう。





騒がしい未来は テックジムからはじまる